

「区民の声」主な意見と回答要旨（担当部署別）

回答の内容や所管課についてはすべて、令和4年度10月～3月のものです。その後の制度改正などにより、現状とは異なるものも含まれています。

総務企画部 2件		
区民の声要旨	回答要旨	所管課
日曜開庁の業務内容を、平日と同様にしてほしい。	区では、受付件数の多い業務（戸籍の届出や住民記録、住民税等）を中心に、毎週水曜日の開庁時間の延長、第2・第4日曜日の日曜開庁や、休日の臨時窓口を開設しているほか、郵送、電子申請サービス、マイナンバーカードを活用したコンビニエンスストアでの証明書（住民票の写し及び印鑑登録証明書）の交付サービスなど、来庁せずに各種手続を行うことができる環境づくりも推進しており、これらの取組を充実させ、更なる利便性の向上に取り組んでいく。	総務企画課
ふるさと納税の返礼品として、区外在住者でもあらかわ遊園の年間パスポートがもらえるなど、区内施設の優待案を作してほしい。	あらかわ遊園では、夜間開園やイルミネーションの点灯、謎解きイベントの開催など、来園者数の増に取り組んでいる。区のふるさと納税の返礼品としては、現在、あらかわ遊園1日フリーパスを出品しているほか、区のPRや魅力発信に寄与する返礼品の拡充に向けて検討を行っている。	総務企画課

管理部 1件		
区民の声要旨	回答要旨	所管課
区役所内の暖房が暑い。電気代ガス代が高騰しているため、適正な暖房使用にしてほしい。	空調の温度調整が適切でなく、ご迷惑をおかけしお詫びする。本庁舎の空調（暖房）は、室内温度が20前後となるよう運転しているが、全館空調方式のため、場所によって温度差が発生することがある。ご意見を踏まえ、適切な空調の稼働に努めていく。	経理課

## 区民生活部 4件

区民の声要旨	回答要旨	所管課
区民事務所へ公園のベンチによしずを取り付けてほしいと要望したところ、早急な対応をしてくれて感謝している。	感謝の声であり、回答を希望していないため、担当課で参考意見として区政運営に活用した。	区民課
ホテルニューアカオが今夏に再開するというニュースを見た。再度区の保養所にしてほしい。	ホテルニューアカオは、運営事業者より令和4年度以降に休館や宿泊プランの見直しを行うことから保養事業の受託が困難との申し出があり、令和3年度に委託保養事業を終了した。区の保養事業としては、ホテルグリーンパール那須を御利用いただきたい。	区民施設課
夕やけこやけふれあい館で、無料Wi-Fiを整備してほしい。	Wi-Fi サービスはふれあい館でも順次導入を予定しており、令和4年に開設したひぐらしふれあい館及び東尾久本町通りふれあい館では、すでに1階サロンスペース付近で使用可能となっており、夕やけこやけふれあい館は令和5年度に導入予定である、	区民施設課
住民税非課税世帯に対する緊急支援給付金について、非課税世帯だけでなく、全世帯に10万円を支給してほしい。また、マイナンバーカードの普及率についても、ポイント付与より10万円支給の方が向上するのではないか。	マイナポイント事業は国により実施されている事業であり、マイナンバーカードが日常生活で利用できる場面が広がりつつある中、区でも各種証明書のオンライン申請を開始するなど、使える場面が増えればさらに普及するものと考えている。	戸籍住民課

## 地域文化スポーツ部 3件

区民の声要旨	回答要旨	所管課
あらかわ遊園スポーツハウスのプールについて、本気で泳いでいる方がいると、初心者や緩やかに泳ごうとする方が利用しづらい状況がある。	あらかわ遊園スポーツハウスのプールでは、初心者優先のコースを設定しており、混雑等の状況により中上級者がこのコースを利用する場合には、初心者の方に配慮して利用するよう、わかりやすい掲示に変更するなど、より初心者の方がご利用しやすいコースとなるよう改善を図る。	スポーツ振興課

区民の声要旨	回答要旨	所管課
日中図書館に通う時間がない人でも利用できるよう、電子図書館を導入してほしい。	区では「読書を愛するまち・あらかわ」を宣言し、読書のまちとして、読書に親しめる環境づくりに取り組んでおり、電子書籍についてもそれに資するものと考えているが、新刊や魅力的なコンテンツが少ないことや、経費が高額であること等の課題がある。他自治体の状況を参考にしながら、引き続き検討していく。	ゆいの森課
マイナンバーカードを図書館利用カードとして活用する予定はあるか。ある場合、現在の取り組みの進捗状況を教えてほしい。	総務省が運用するマイキープラットフォームの利用に伴う障害等発生の際の対応や、各種アプリケーションの導入及び各システムへの機能追加などが必要といった課題がある。他自治体の導入状況等について、引き続き研究していく。	ゆいの森課

## 産業経済部 1 件

区民の声要旨	回答要旨	所管課
ふらっとにっぽりの1階休憩スペースと3階ツムギバを開館時間の22時まで使用させてほしい。	1階おもてなしスペースの利用時間は、ふらっとにっぽりの各エリアの運営時間や、日暮里繊維街の店舗の最終閉店時刻に鑑み、19時までとしている。ツムギバがある3階ホワイエは、コワーキングスペースとして月・水・金曜日の10時～17時に運営しており、それ以外の曜日は一般に開放している一方で、貸室である3階多目的スペース利用者の待ち合い場所であることから、上記時間帯以外は一般の方の利用をご遠慮いただいている。	産業振興課

## 環境清掃部 4件

区民の声要旨	回答要旨	所管課
喫煙禁止区域である駅周辺で、歩きたばこをする人がいるため、罰金制にして巡回をしてほしい。	違反者に対する過料等を取り入れることで、ビルの間隙や裏路地などで喫煙する事例があり、防犯・防火の観点から課題があげられており、区としては、啓発やパトロールの強化をすることで対応する。	環境課
自宅周辺で一日中カラスが鳴き、困っているため対応してほしい。	カラスは春先から夏にかけて子育てのシーズンであり、巣に近寄ってきた人を威嚇することがある。営巣に伴う威嚇があった場合は巣の撤去を含めて対応を検討するため、相談してほしい。	環境課
分別していない資源ごみが回収されず困っているため、回収して、分別の啓発をしてほしい。	分別されていない資源やごみが回収拠点に置かれた場合、排出者に注意喚起を行うために「取り残し」という対応をとっている。また、啓発用掲示物などを通じて状況に応じた排出指導を行っている。回収相談を含め、回収拠点について区まで情報提供いただきたい。	清掃リサイクル推進課
資源の回収頻度を増やしてほしい。	資源については、行政が回収する行政回収ではなく、町会・自治会による集団回収により回収することとしている。回収頻度は、お住まいの地域の資源回収の実施主体である町会等の中での話し合いで決めることとなる。	清掃リサイクル推進課

## 福祉部 2件

区民の声要旨	回答要旨	所管課
障害者手帳2級を所持しているが、聴覚障害のため福祉タクシー助成の対象外とされている。事故のリスクがあるため、障害の種別に関係なく、福祉タクシー助成の対象としてほしい。	聴覚障がいのある方の外出時の不自由さは承知している。対象者の拡大については、他自治体の取組状況等を参考にしながら今後検討していく。	障害者福祉課

区民の声要旨	回答要旨	所管課
職員が丁寧に分かりやすく説明してくれて感謝する。このような職員が窓口にいると安心する。	感謝の声であり、回答を希望していないため、担当課で参考意見として区政運営に活用した。	国保年金課

健康部 4 件		
区民の声要旨	回答要旨	所管課
子どものインフルエンザワクチン接種にかかる費用を助成してほしい。	日本小児科学会の報告に基づき、区内在住の生後6か月以上就学前までの乳幼児のうち、重症化リスクの高い慢性疾患や障害を有する方への接種にかかる費用の一部助成を、令和4年度から開始する準備を進めている。今後の国や都の動向等を踏まえた上で、接種の対象者や助成について検討していく。	健康推進課
带状疱疹ワクチンの助成について教えてほしい。	令和5年度から、50歳以上の区民を対象に費用の一部助成を行う予定であり、詳細は今後区報・ホームページ等で周知する。	健康推進課
コロナワクチン接種特設サイトのワクチン接種状況を最新情報に更新してほしい。また、若年層の接種率の低さや第8波、年末年始の感染者増加の懸念などに対し、区として対策を考えているか。	<p>安心して接種を受けていただくために、最新情報を掲載するよう努める。また、若い方が接種会場に来場しやすいよう、予約なしでの接種や接種時間の夜間延長などを実施し、引き続き、様々な媒体を通じて接種協力の周知に努めていく。</p> <p>区内医療機関等と連携して、区独自に病床を確保し、区民が安心して入院できる環境の整備や、自宅療養者への24時間365日の往診体制の整備、食料配達、パルスオキシメーター貸出などの支援を行っているほか、さらなる医療提供体制の強化を検討している。また、区民に対して、基本的な感染対策の徹底のほか、療養に備えて自身で医薬品や食料品の備蓄を行うよう、さらなる周知を図っていく。</p>	健康推進課
		保健予防課

## 子ども家庭部 4件

区民の声要旨	回答要旨	所管課
<p>保育園の申込みに行った際、対応した職員から保育園が不足している現状について伺ったが、具体的な対応策を聞くことができなかった。保育園増設に向けた取り組みをしてほしい。(特に西尾久、東尾久地域)</p>	<p>区の保育園の整備に関するご質問について、窓口で適切にお答えできず謝罪する。今後は、正しい情報を共有し、適切な対応ができるよう努める。西尾久、東尾久地域では保育需要が高い状態が続いており、令和2年度に2園、令和3年度に1園の保育園を開設した。また、令和5年度には西尾久保育園の民営化に伴い、定員を約2倍近くに増やす予定であるほか、既存園の定員を増やすなど、様々な策を講じており、今後も引き続き保育需要の変化に合わせ、柔軟に対応していく。</p>	<p>保育課</p>
<p>コロナにより職員が実施していた保育園の布団カバー掛けを、4月から以前のように保護者が実施することになったと連絡があったが、送迎ともに時間がなく負担が大きいため、園で実施してもらえないか。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大が落ち着いてきたことを受け、国や都の通知等を参考に区内保育施設内への保護者の立ち入り等を緩和した。また、保育士が保育に従事する時間を増やすため、感染拡大時に保育士が代替していた朝の支度等について、布団カバーの掛け替えを含め、従前の態勢に戻していきたいと考えている。</p>	<p>保育課</p>
<p>母が里親制度普及ラッピングバスを幸せの黄色いバスと呼んでとても気に入っている。里親制度事業についても「これほど尊い仕事はない」と話し、バス見たさに散歩を再開し始めた。母が最近元気なのは、バスの走行のお陰だと思う。区民のために尊い仕事をしてくれて感謝している。</p>	<p>感謝の声であり、回答を希望していないため、担当課で参考意見として区政運営に活用した。</p>	<p>子ども家庭総合センター</p>

区民の声要旨	回答要旨	所管課
子どもが区内の特別支援学級に入学するため愛の手帳の申請について2月に問い合わせたところ、申請可能な日は月2回の午前中しかなく、5月まで予約が取れないと言われた。体制の改善を検討してほしい。	愛の手帳の判定予約について、ご希望に沿うことができず申し訳ない。区では、過去の申請件数の実績から、判定日は月に2回としており、特に年度末や長期休暇の時期には申請が重なりやすく、ご依頼いただいた順にできるだけ早い判定日を案内している。ご意見を踏まえ、今後、少しでも改善できるよう検討を進めていく。	子ども家庭総合センター

## 防災都市づくり部 5件

区民の声要旨	回答要旨	所管課
町屋さくらが廃止され、生活に悪影響が出ている。早く復活させてほしい。	区のコミュニティバスは、運行開始当初から、区による運行経費の負担のないバス事業者の自主運行により実施している。「町屋さくら」については、乗車人員の少ない状況が続き利用実績が改善しないことから、令和3年度限りで廃止となった。現在、代替交通手段として、タクシーを活用したデマンド交通を検討している。	都市計画課
西日暮里駅前再開発の開始時期と完成予定時期はいつか。また、工事期間中は西日暮里第三自転車置場はどこへ移動するのか。	西日暮里駅前の再開発事業の現時点での想定スケジュールは、「令和5年度再開発組合設立、令和6年度権利変換計画認可、令和7年度解体工事着手、令和11年度工事完了」のとおりである。	住まい街づくり課
	西日暮里第三自転車置場は、工事期間中の仮設自転車置場の確保に向けて現在検討中であり、再開発工事の中でも新しい自転車駐車を整備していく予定である。「荒川区自転車総合活用推進計画」も策定したところであり、今後とも継続して駅周辺の一体的・総合的な駐輪場対策に取り組んでいく。	土木管理課

区民の声要旨	回答要旨	所管課
犬を飼育しているため、宮前公園にドッグランを作ってほしい。	宮前公園は、色々な世代の方に憩いのスペースとしてご利用いただいている。ドッグランは、一定の閉鎖された広さや、臭いや鳴き声への地域住民の理解、愛犬家団体による施設運営への協力を得る必要がある、区内の公園ではこれらの条件を満たすことが難しい状況である。また、ペット連れの方と他の利用者との間でトラブルが発生しないよう、犬にはリードを着けて、糞などの汚物を持ち帰るようにお願いしている。	土木管理課
荒川遊園通りを無電柱化して、安全性・利便性の向上を図ってほしい。	当該道路については、通行の安全性を高めるため、滑り止め舗装やスピード抑制を促す看板の設置などを行うとともに、老朽木造住宅の建替・除却の促進などに取り組んでいる。また、「荒川区無電柱化推進計画」で無電柱化を進めるべき路線として位置づけ、都電通りから北側の区間は令和8年度を目途に無電柱化を完了させるよう取り組むこととしており、南側についても具体的に進められるよう検討していく。	基盤整備課

### 教育委員会事務局 5件

区民の声要旨	回答要旨	所管課
小中学校の給食費を所得制限なく無償化してくれて感謝する。	感謝の声であり、回答を希望していないため、担当課で参考意見として区政運営に活用した。	学務課
小学校の給食への昆虫食の導入時期と、導入される場合学校から連絡があるか、アレルギー対策はどのようにすればよいか知りたい。	現在、区の小中学校の給食では昆虫の粉末を使用している学校はなく、導入する予定もない。食物アレルギーの対応については、アレルギーの原因食品を除去した給食を児童生徒に提供しており、学校に相談の上、医師の診断による学校生活管理指導表等を提出いただき、対応することとなる。	学務課



区民の声要旨	回答要旨	所管課
<p>卒業式で保護者や来賓にマスクの着用を強要しないでほしい。4月からは自由判断にする旨を記載した通知を発出してほしい。</p>	<p>学校の感染症対策は国からの通知に基づいて対応しており、卒業式では児童・生徒はマスクを外すことを基本とし、来賓・保護者にはマスク着用を求めるとされている。4月以降の対応については決まり次第お知らせする。</p>	<p>学務課</p>
<p>他区ではランドセルではなくリュックでの登校が認められているが、荒川区ではどうか。</p>	<p>区立学校では、原則、ランドセルでの登校を各家庭にお願いしており、ランドセルの破損や怪我等の理由により、リュック等での登校を希望する場合、個別に対応しているので、学校に直接相談してほしい。</p>	<p>教育センター</p>
<p>区立小に通う子どもが完全不登校になっている。文科省が教育振興基本計画を策定し、5年後までに不登校特例校をすべての都道府県・政令指定都市に設置すると知った。区も特例校が設置されるはずであるが、5年ではなくもっと早い設置はできないか。</p>	<p>不登校児童生徒に対する支援は重要な教育課題であると認識しており、荒川区を含めた東京23区は政令指定都市ではなく、教育振興基本計画に基づく不登校特例校の設置対象とはなっていないものの、教育振興基本計画の方針に沿って進められる不登校特例校設置に向けた具体的な方策の区市町村への波及効果等について注視しているところである。</p>	<p>教育センター</p>